

## APEC 第 15 回女性リーダーズネットワーク会合

### APEC 首脳および閣僚への提言(仮訳)

(2010 年 9 月 19 - 21 日 東京・日本)

2010 年 9 月 19 から 21 日にかけて、第 15 回 APEC 女性リーダーズネットワーク会合が東京で開催され、産業界、政府、学界、市民社会及び先住民の男女 500 人以上が集まり、「女性による新たな経済活動の創造—人・自然・文化を活かす—」をテーマに議論を行った。

WLN は APEC 首脳および閣僚に対し、アジア太平洋地域への女性の経済・貿易面での多大な貢献を評価し、以下の 3 点を柱とする政策提言の実施を通じ躍動的かつあまねく広がる成長を促すよう要請する。

- 組織における女性のキャリア構築
- 人・自然・文化を活かした女性による起業の実現
- 女性のための新たな経済機会の創出（「女性のエンパワーメントのための指針」の推進が可能となる環境の構築を含む）

#### 組織における女性のキャリア構築

##### [ 幹部役員への女性の登用 ]

1 民間部門と協力して、目標設定や進捗状況の報告等、女性の管理職、リーダー、役員の上昇を促し、加速させる取り組みを行う。

##### [ 能力開発 - 教育・訓練 ]

2 女性への継続教育、職業訓練、生涯学習を強化する。特に女性の（再）就業のための訓練を実施し、これらの訓練への参加を高める。こうした訓練プログラムに関する情報を普及させる。

##### [ 科学技術分野の女性 ]

3 民間部門と連携して後ろ向きの固定観念を廃し、科学技術分野の教育を受けた女性の雇用機会を増やし、存在感を高め、成功を促す。

### **【 労働環境の整備 】**

4 フレックスタイム制や女性と男性が家族責任を分かち合うことを促すその他の取組等、ワークライフバランスを実現する適切な政策の策定を通じ、女性が働き続けることを可能にし、かつ奨励する。

## **人・自然・文化を活かした女性による起業の実現**

### **【 資金調達 】**

5 女性の資金調達は、全ての APEC エコノミーにおいて依然として大きな課題である。WLN は首脳および閣僚に対し、公的融資、エクイティ・ファイナンス、マイクロ・ファイナンスなどの多様な金融商品・サービスへの女性のアクセス向上に向けた取組を強化するよう要請する。法規制の障害の除去を通じ、インフォーマル・セクターも含めた女性が経営する中小企業、零細企業に対する新たな形の資金調達を拡大する。

### **【 零細・中小企業の起業家支援 】**

6 WLN は各エコノミーに対し、女性の起業支援を含む戦略的な行動計画の策定を促す。

7 官民連携を通じて女性の起業推進に向けた取組を強化し、ビジネスが可能となる環境を整備する。WLN は、様々な APEC フォーラムが現在実施しているビジネス環境改善(EoDB)プログラムを評価し、少女を含む女性起業家を対象に、知識集約型経済で求められるスキルを向上させるプログラムの更なる実施を提言する。

8 意識啓発と調達機会に関する研修の提供を通じ、企業、政府、国際市場およびグローバル・バリュー・チェーンへの女性の参加を促進する。

### **【 社会的起業支援 】**

9 自然環境や伝統的知識を搾取することなく、自然・環境・文化面の地域的特徴を活かしたビジネスを推進する。

10 社会的起業に関する研究を実施し、社会的起業家になりうる人の教育訓練を行い、社会的起業という分野に参入するためのインセンティブを策定する。

## 女性のための新たな経済機会の創出

### **[ 経済の牽引役としての女性 ]**

11 APEC エコノミー間の地域経済・社会・市場の域内統合を推進するあまねく広がり持続可能な成長を促す指針として、国連婦人開発基金(UNIFEM)と国連グローバル・コンパクトが発表した「女性のエンパワーメントのための指針」(WEPS)を支持する。

12 昨今の金融危機や自然災害に対応し逆境をチャンスに変える上での、先住民女性を含む女性の役割と能力を評価する。

### **[ イノベーションと情報通信技術 (ICT) ]**

13 情報通信技術 (ICT) への平等なアクセスを確保し、経済的エンパワーメントの手段として ICT 活用の技術的ノウハウを学習し、習得したいと望む女性への支援を行う。

### **[ ジェンダー主流化 ]**

14 APEC エコノミーにおいて男女別統計の収集、分析、普及を行う能力を高め、得られたデータを政策立案者の男女格差に関する意識啓発に活用する。これにより、政策の改革による男女別影響に対して理解を一層深めることができる。

### **[ ネットワークの構築 ]**

15 女性の積極的な経済参加を促すため、特に女性が携わることが少ない科学や技術、起業などの分野で、組織内、エコノミー内および国境を越えたネットワークづくりの機会を促進する。経済団体に対し、女性を対象とする視察や交流プログラムを企画するよう促す。

16 APEC ビジネス諮問委員会(ABAC)では、女性は未だ過少代表となっている。WLN は首脳に対し、各エコノミー最低 1 名は確実に女性を ABAC 委員に任命するよう要請する。

### **[ 前進への活路 ]**

17 上記提言の実施を促すため、WLN は、男女共同参画担当者ネットワーク(GFPN)に対し、中小企業作業部会と協力して、以下の進捗状況(女性の数または比率)についての主要実績評価指標(KPI)を「APECにおける女性の統合のためのフレームワークの実施報告書」に盛り込むよう要請する。

1. (上場) 企業における役員
2. 中小企業オーナー
3. APEC ビジネス諮問委員会(ABAC)メンバー

上記データの入手が不可能な場合、これに代わる具体的な施策の実施状況を報告すべきである。

WLN は、GFPN に各エコノミーにおける本提言の実施状況の監視について助力を求めるとともに、次回および今後の WLN 会合で GFPN 議長がその活動について報告を行うよう要請する。

WLN は、2011 年 9 月にサンフランシスコで「女性の経済的エンパワーメントに関するハイレベル政策会合」を開催するという米国の提案を歓迎する。

WLN は、本会合を開催した日本に感謝し、また第 16 回 WLN 会合の開催を申し出た米国に対し謝意を伝えたい。